



2025 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ベ ス ト ワ ン ド ョ ッ ト コ ム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 澤 田 秀 太
(コード番号：6577 東証グロース)
問 合 せ 先 上 級 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 国 門 量 祐
(TEL. 03-5312-6247)

通期連結業績予想と実績値との差異並びに

通期連結業績及び通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 7 月期（2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）の通期連結業績及び通期個別業績について、前期実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2025 年 6 月 11 日に公表いたしました連結業績予想について、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 7 月期通期連結業績の前期実績値との差異と連結業績予想との差異

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 期 実 績 (A)	3,137	263	278	248	170 円 17 銭
当 期 実 績 (B)	2,543	29	27	9	6 円 31 銭
増 減 額 (B - A)	△593	△234	△250	△239	—
増 減 率 (%)	△18.9	△88.9	△90.0	△96.2	—
前回発表予想 (C)	2,300～2,500	75～100	70～100	—	—
増 減 額 (B - C)	244～44	△46～△71	△42～△72	—	—
増 減 率 (%)	10.6～1.8	△61.1～△70.8	△60.2～△72.1	—	—

(差異の理由)

チャータークルーズの催行が前期 4 本であったのに対し当期は 2 本に留まったこと、ゴールデンウィーク期間に催行された一部キャビンの買い取りをしていたクルーズや 6 月に催行したチャータークルーズの想定を下回ったことが主な理由で、前期実績値と比較して連結売上高が減少しました。また、それらの仕入れ額が固定となるキャビンの買い取りをしていたクルーズの販売が伸び悩んだため、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、大幅な減少となりました。

また、6 月に催行したチャータークルーズの売上高と利益の見積もり額と実績値に差異が生じたことにより、

連結業績予想と当期実績との間に差異が生じました。

2. 2025 年 7 月期通期個別業績の前期実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 期 実 績 (A)	3,111	256	272	244	167 円 18 銭
当 期 実 績 (B)	2,514	20	21	5	3 円 75 銭
増 減 額 (B - A)	△596	△236	△250	△238	
増 減 率 (%)	△19.2	△92.2	△92.2	△97.7	

(差異の理由)

「通期連結業績の前期実績値との差異」と同様の理由ではありますが、チャータークルーズの催行が前期 4 本であったのに対し当期は2本に留まったこと、ゴールデンウィーク期間に催行された一部キャビンの買い取りをしていたクルーズや6月に催行したチャータークルーズの販売が想定を下回ったことが主な理由で、前期実績値と比較して売上高が減少しました。また、それらの仕入れ額が固定となるキャビンの買い取りをしていたクルーズの販売が伸び悩んだため、営業利益、経常利益、当期純利益については、大幅な減少となりました。

以 上